


事業番号	10 05 02	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	信州ジビエ総合振興対策事業	部局	林務部	課・室	鳥獣対策・ジビエ振興室	
		実施期間	H16 ~	E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	⑥様々な人の労働参加を全国トップに					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり			

1 現状と課題

目指す姿	野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、被害防除や捕獲等の対策と併せ、捕獲した個体を地域の有用な資源として活用を進め、民間との協働により、信州ジビエをビジネスとして定着させるための総合的な振興を図り、農山村の活性化に資する。	
これまでの取組	信州ジビエの生産及び流通の体制整備、人材育成、普及啓発 (主な成果) ・㈱イオンとの販売調整 ・㈱デリシア、㈱アネホウ・フーズとの需給調整	
令和3年度の点検結果 ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 衛生管理の行き届いた質の高いジビエ生産に向けて、食品衛生法の一部改正により令和3年6月から本格施行されたHACCPに沿った衛生管理が求められる。 捕獲から解体加工、流通、消費に係る一連の過程における課題を総合的に解消することが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康福祉部と連携によるジビエ生産を行う食品事業者に対する研修会の開催や信州ジビエコーディネータによる個別の衛生指導を実施する。 情報収集活動における課題や目標を共有し、営業局との連携を密にし、より効果的で効率的な情報収集を実施する。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> 信州ジビエの生産体制整備への支援 <ul style="list-style-type: none"> 市町村や協議会が行う衛生管理の行き届いた質の高いジビエ生産に係る施設整備や販路開拓等の活動を支援 食肉加工施設に対するHACCP導入支援 <ul style="list-style-type: none"> 県内12施設を対象にHACCP導入に向けた研修会を実施し、制度導入義務化への対応を支援 シカ肉の安全な流通を確保するための放射性物質検査の実施 <ul style="list-style-type: none"> 富士見町産シカ肉の全頭調査と県内シカ肉のモニタリングによる放射性物質検査を実施 <p>※HACCP(Hazard Analysis and Critical Control Point) HACCPとは、食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因(ハザード)を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。</p>	 <p style="text-align: center;">衛生管理の行き届いた食肉処理施設</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【ゼロカーボン】ジビエの需要拡大を通じ、再造林の支障となるニホンジカの捕獲を推進し、森林の成長を促進することで、ゼロカーボンの取組みを推進	

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)					
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	HACCP認証施設数	箇所	-	-	-	-	4	2	前年度繰越	0	0	要求	25,157
2									当初予算	11,384	16,061	予算案	-
3									補正予算	-1,887	0		
4									合計(A)	9,497	16,061	要求	25,157
5									うち一般財源	2,490	1,921	予算案	-
									決算額(B)	7,859		要求	1,961
									職員数(人)	1.0	1.0	予算案	-
設定理由	1.食品衛生法の一部改正により令和3年6月からHACCPに沿った衛生管理が義務化されたことから、衛生管理の行き届いた質の高いジビエ生産に向けて、食肉加工施設におけるHACCP導入を推進する。												
目標値	1.衛生管理研修受講施設6施設のうち、4施設が令和3年度に導入予定であり、残る2施設を令和4年度の目標値として設定した。												

事業番号	10 05 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	信州ジビエ総合振興対策事業		部局	林務部	課・室	鳥獣対策・ジビエ振興室

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	信州ジビエ総合振興対策事業	11,384 千円	16,061 千円	要求 予算案 25,157 - 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	信州ジビエ生産体制整備	交付金	捕獲・搬送・解体加工に係る、良質なジビエ生産に必要な施設整備と販路開拓等の体制整備を支援
2	信州ジビエ流通体制整備	直接	ジビエ流通・消費、衛生管理の専門家を通じ販路開拓や流通体制を整備するほか、新たに義務化される食肉加工施設の衛生管理体制の整備を支援
3	信州ジビエ活用促進	直接	安全なジビエを提供するための放射性物質検査を実施 全頭検査(富士見町内で捕獲されたシカ) 500件 モニタリング検査 55件 計555件